

株式会社オノダ

フラットベッド型プリンタを活用した技術問題の克服と品質向上

商店街、動物園、ブランドショップ等、様々な場面で使用されている「両面幕」の製造において、UV フラットベッド型プリンタ導入により技術上の問題が解決され生産性も大幅に向上した。顧客の望む品質・外形に応えることで販路拡大と競争力の強化を図る。

事業取組みの経緯

テント、シート製品、屋外広告関連製品の製造加工販売を行っている。2009年にラテックスプリンターという印刷機を日本初導入するなど、常に先を見据えた設備投資により販路を全国へと広げてきた。インクジェット部門が主力部門となっており、今後も伸展が見込まれる部門であるが、他社との競争が激化する中、現状の製品だけでは将来的に他社との差別化が難しくなる恐れがあった。そこで、他社に追随されにくく高い製造力を必要とする「両面幕」(2枚の別々の生地印刷されたものを縫製や溶着により貼り合わせ幕に仕上げたもの)の製造開始を決めた。

実施内容

LED-UV硬化フラットベッドインクジェットプリンタを導入した。ベッド上に置かれたテント生地等材料に直接印刷ができ、両面幕製作において、表面印刷終了後ひっくり返し、裏面の任意の場所に印刷することにより1枚生地の裏表に印刷を施す仕組みとなっている。従来の設備では裏表の位置合わせが非常に困難であったが、この製作方法により解消されたほか、ロスも軽減した。



事業取組みの成果

縫製作業時間が短縮でき、顧客の求める納期への細やかな対応が可能となった。また、設備導入前は2枚の材料を貼り合わせて製造していたため重量が大きくなる点が課題であったが、1枚材料の裏表に出力することで解決された。加えて、ミシンで縫い合わせることで縫いシワが発生し、見た目が悪かった点も改善したほか、発送の際に丸めると外周と内周差でシワが発生し、丸めて発送することができなかった点も改善した。



今後の活動予定

まずは既存納入先へ案内する。設備導入により格段に品質が向上し、納期も短縮され、価格についても歩留まり改善により無理なく抑えた提案が可能となった。競争力を付けた商品で確実に入れ替え需要を取り込みたい。チェーン展開する商業施設等需要の多い顧客に対しても、生産能力向上により対応できる数量が増えるので、更なる受注増につなげたい。その他、新規得意先開拓にも注力する。地場松山市の中心商店街や道後商店街の吊下げPOP等へも両面幕を提案し、売上規模拡大を図る。



「両面幕」
1枚材料の裏表に印刷することで軽量化と高品質を実現した。



設備導入後の「両面幕」。1枚材料により、丸めてもシワが生じず、簡易運送対応が可能となった。



設備導入前の「両面幕」。2枚材料の貼り合わせのためシワが生じ、丸めての簡易輸送ができなかった。

株式会社オノダ

- 代表者／代表取締役 小野田 晴重
- 本社住所／〒790-0925 愛媛県松山市鷹子町909-5
- TEL／089-970-2358 ■FAX／089-990-4480
- URL／http://onoda-kk.co.jp/
- メール（代表）／info@onoda-kk.co.jp
- 設立年月日／平成4年10月1日
- 資本金額／1,000万円
- 従業員数／7名
- 業 種／看板・標識機製造業
- 事業拠点／本社工場 愛媛県松山市鷹子町909-5

企業概要

大型インクジェット出力により、テント・シート製を主体とした各種看板や広告等の製造を行っています。製品はイベント用の横断幕をはじめ、店舗内吊り下げ広告、店頭の等身大パネル、百貨店のショウウィンドウ背景など、顧客の幅広いニーズに合わせて幅広く対応しており、小ロットの受注も多く有しています。今回の設備投資によって「両面幕」を今後の主軸製品とした営業展開に注力していきます。

主要取引先

広告業者、イベント製品レンタル業者、建築業者

主要商品



テント、シート製品、屋外広告関連製品の製造加工販売
催事用品のレンタル

主要設備

各種大型インクジェットプリンター(ラテックス・UV・溶剤)、大型フラットベッドカッター
ラミネーター、各種工業ミシン、高周波ウェルダ、カッティングプロッター

担当者	専務取締役 小野田 将一
連絡先	089-970-2358
連絡先E-mail	s-onoda@onoda-kk.co.jp